防災・減災コー

家族や地域のみんなを守る防災術 ~自然災害から学んだことを明日へ「つなぐ」~

全国的に発生している自然災害。防災に対する意識は高まっています。 本講座では、自然災害の恐ろしさを決して忘れないために、防災・減災 に対する考え方や本当に必要な情報を整理して学びました。





熊本の自然災害 ~学びを明日へ「つなぐ」~

熊本大学大学院 先端科学研究部 准教授 竹内 裕希子 先生

熊本で起きた災害について学び、そ の記録を伝え次に備えるアーカイブ資 料である「ひのくに災史録」について お話いただきました。



「地域のつながりづくり」が命を守る **~住民共助による避難所運営から学ぶ~**

西原村議会議員 堀田 直孝 先生

熊本地震の際の経験から、避難所運 営に必要となる平時の準備や、運営時 の課題や配慮するべき点についてお話 いただきました。



災害発生時に取るべき行動を整理する ~マイタイムラインの作成~

熊本大学大学院 先端科学研究部 准教授 竹内 裕希子 先生

災害発生時の行動を計画する「マイ タイムライン」の考え方や、避難所の 運営について、災害時の調査から得ら れた教訓についてお話いただきました。





_{第2回} 想像力を高めて「もしも」に備える! ~災害対応ゲーム「クロスロード」~

くまもとクロスロード研究会 德永 伸介 先生

防災の問題一般を「我が事」として 考えることのできる「クロスロード」 という災害対応ゲームについてお話い ただき、実際にゲームを体験しました。



今すぐにできる「災害への備え」 ~室内の安全対策、備蓄、持ち出し品~

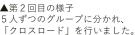
くまもと県民カレッジ認定講師 防災士

松下 智幸 先生

防災士の視点から、室内の安全対策 や備え、非難時の注意点、また、これ までの災害対応の経験からの想いにつ いてお話いただきました。









▲第4回目の様子 備蓄品について、実物を持参して いただき説明を受けました。

受講生の感想

- ・防災・減災の中身の理解と災害時にどう行動するかの意識づけになった。
- 防災については、何事もないとついつい忘れてしまいがちになるので、意識をもつ事が大事!!
- ・災害発生時に取るべき行動・避難所運営など、5回の講座で詳しく知ることが出来た。
- ・防災・減災に対する行動に正解はないと伺い、知識を深める必要性を改めて感じた。